

幼稚園だより



5月号

中央区立豊海幼稚園 03 (3533) 0725
HP <http://www.chuo-tyky.ed.jp/~toyomi-kg/>
令和6年4月30日

教育目標

- げんきな子
- やさしい子
- がんばれる子

大人の先取りより、やる気を支える

園長 山口 晃司

令和6年度が始まり、ひと月が経とうとしています。新緑の鮮やかな「風薫る5月」ですね。笑顔で元気に登園してきた年中組・年長組。初めての集団生活でお家の方と離れることに不安を感じたり、緊張しながらも何とか自分なりの居場所を見つけて過ごしたりした年少組。子ども達一人一人は、様々な思いを抱きながら過ごしてきたと思います。おそらく、保護者の皆様も、新しい学級担任のことや保護者同士の関係作り、初めての園生活に、我が子がどのように過ごしているか心配されたことと拝察します。今年度は、晴海フラッグが新たに学区域に加わり、全学年で転入園のお子さんが多数入園され、例年とは少し雰囲気の違いを感じています。

5月は、ゴールデンウィークで連休になるため、休み明けは、4月当初の姿に戻る子どもや今までなんとも無かったのが、急に不安がったりする子どももいるかと思いますが、どうぞ保護者の皆様は、ゆったりと構えて「楽しんでいっちゃい」と送り出していただけたらと思います。

さて、この1ヶ月の子ども達の姿を見ていると、各ご家庭での生活の様子も垣間見られ、家庭での生活経験が様々なのだろうと実感しました。子ども達にとっては、集団生活の場になる幼稚園での生活は、今まで家庭で身辺の身支度や欲求など、何も言わずともやってもらってきたようなことが、園では、自分から取り組めるように、教師に促され指導を受けるようになるという、生活ギャップを感じている幼児もいるように思います。「自分のことを自分で行う」自立心の芽生えは、幼児期に育みたい大切な資質・能力です。幼稚園教育要領に「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」に「自立心」として次のように示されています。「身近な環境に主体的に関わり様々な活動を楽しむ中で、しなければならないことを自覚し、自分の力で行うために考えたり、工夫したりしながら、諦めずにやり遂げることで達成感を味わい、自信をもって行動するようになる」

ついつい、大人の都合で子どもの身支度や生活習慣をやってしまっていないでしょうか。実は、大人が先回りばかりしていると、子どもの「自立の芽」成長の機会を奪ってしまうことになってしまいます。子ども自身が日頃から自分でやりたいと思うこと、やってみたいと思うことに出合える環境や状況を整え、見守り応援していくことが大切であると言われていています。我々大人の行動を今一度振り返ってみましょう。

ゴールデンウィークは、家族での旅行や帰省等、いろいろと計画があるでしょうが、普段より家族で過ごす時間がとれることと思います。この機会に、親子でゆったりと過ごすことを意識していきましょう。そして、我が子の生活習慣はどの程度できるようになっているか、何に困り感があるのか等、じっくり見てあげてください。身支度・手洗いうがい（ハンカチで手を拭く習慣）、食事のマナー、排泄の処理（ペーパーで拭き取れているか。また男の子は小便の際は拭かない、立便器で用を足す）等、子ども達の生活を支えていきましょう。

<各学年のねらいと主な活動>

年少組	年中組	年長組
○幼稚園に喜んで登園し、自分のやりたい遊びを楽しむ。 ○戸外で身体を動かす心地よさを感じる。 ○生活、遊びの場や遊具の使い方を知る。	○生活に必要なことが分かり、自分から行おうとする。 ○気の合う友達と関わりながら、一緒に遊ぶことを楽しむ。 ○学級の友達が分かり、みんなと活動する楽しさを味わう。	○戸外でのびのびと身体を動かしているいろいろな運動遊びを楽しむ。 ○友達と一緒にやりたい遊びをする中で、自分の思いを伝えたり相手の思いを聞いたりして、活動することを楽しむ。 ○学級やグループのみんなと活動したり、遊んだりする楽しさを味わう。
<主な活動> ・ウレタン積木 ・戸外遊び （虫探し、追い掛けっこ、砂場 等） ・リズム『動物体操123』 ・クレパスを使った製作 ・歌『おつかいありさん』	<主な活動> ・中型積木 ・鬼あそび『しっぽ取り』 ・リズム『昆虫太極拳』 ・製作『ダンゴムシ』 ・歌『みどりのマーチ』	<主な活動> ・構成遊び（大型積木、巧技台、ゲームボックス） ・鬼遊び『くつとりおに』 ・製作『誕生人形作り』 ・歌『かぜよふけふけ』

